

有關全球化下所需之外語人才能力的探討

葉淑華

國立高雄第一科技大學應日系 教授

摘要

因為現代社會的劇變,學校所面臨的課題更形複雜及更加困難;甚至連國立大學也無法倖免,為了因應各種新課題,亦不斷積極採取各種教育改革措施。

本論文的主要研究目的是在探討身為科技大學唯一的外語學院,本院在面臨社會快速變遷及產業需求時如何因應。因此論文中首先概觀何謂「未來能力」之後,說明本校在確保外語人才養成時,所採取的相關因應之策略及今後之展望。

1991 年李登輝總統的 APROC 構想、2011 年「大觀光年」、2017 年教育部六項前瞻能力等國家政策及社會需求之下,本校採取課程革新·創新教學·推動國際化·強化產官學鏈結等的教育改革及教育實踐。三校合併後,在全球化浪潮下,在強調外語教學重要性的同時,更必須配合社會脈動不斷創新外語教學。

關鍵詞：全球化、教育改革、外語人才、未來能力、复合型

グローバル社会に求められる 外国語人材のコンピテンシー

葉淑華

国立高雄第一科技大学応用日本語学科 教授

要旨

激変する社会事情を背景に、学校が直面した課題は複雑化、困難化している。世界や社会の様々な状況が大きく変わる中、国立大学をとりまく状況も変わり、新たな課題が生じるので、教育改革が求められている。

技職系大学における唯一の外国語学部としては、社会の変化や企業の需要に応じていかなる展開を行っているのかを論じるのは小論の目的である。そこで、まず「未来の能力」とは何かについて概観する。次にそれに適した新たな人材の養成・確保に取り組んでいる対応策やその展開を解説する。

1991 年李登輝総統の APROC 構想、2011 年「大観光年」、2017 年教育部の先端的能力をもつ新世代人材養成などの国家政策や社会のニーズに合わせて、カリキュラムの革新・イノベーションな指導法の導入・国際化の促進・産官学の強化などの教育改革や教育実践が行われてきた。

キーワード：グローバル化、教育改革、外国語人材、未来の能力、横断的